

第78回セメント技術大会

～ プログラム ～

日 時：	2024年5月15日(水)	9:55～16:50	一般研究発表
	16日(木)	9:55～12:45	一般研究発表
		13:30～15:15	協会長挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演
		15:30～16:45	特別講演
	17日(金)	9:55～16:50	一般研究発表

会 場： 赤坂インターシティコンファレンス
東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティ AIR 3F・4F



◀会場アクセスは
こちら

参加費： 無料

講演要旨： デジタル版：定価5,500円(本体 5,000円)

一般研究発表および講演等をオンラインでライブ配信いたします。
聴講にあたっては事前にお申込みください。
詳細は下記URLからご確認ください。

https://confit.atlas.jp/guide/event/jcalab24/static/sanka_kaijou



◀事前のお申込み
はこちら

一般社団法人 セメント協会

東京都中央区新富2-15-5 RBM築地ビル2階
☎ 104-0041 TEL. 03-5540-6171

研究所

東京都北区豊島4丁目17番33号
☎ 114-0003 TEL. 03-3914-2692(技術情報グループ)

第78回セメント技術大会 研究発表スケジュールおよび座長一覧

〔敬称略〕

開催日	会場	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
大会 1日目 5月15日 (水)	第1会場 401		セメント 環境・リサイクル (4件) No.1101~1104 東京大学 酒井 雄也 UBE三菱セメント株式会社 高橋 智彦	休憩 (20分)	セメント 環境・リサイクル (5件) No.1105~1109 前橋工科大学 佐川 孝広 太平洋セメント株式会社 桐野 裕介			昼休み (60分)		セメント 環境・リサイクル (6件) No.1110~1115 東京理科大学 加藤 佳孝 株式会社トクヤマ 森 明義	休憩 (20分)	セメント 環境・リサイクル (6件) No.1116~1121 東京大学大学院 斎藤 豪 住友大阪セメント株式会社 菊地 定人					
	第2会場 301		C-S-Hの長期安定性 (4件) No.1201~1204 山口大学名誉教授 後藤 誠史 UBE三菱セメント株式会社 高橋 恵輔	休憩 (20分)	製造技術 (5件) No.1205~1209 日鉄高炉セメント株式会社 大塚 勇介 株式会社トクヤマ 堀田 卓秀			昼休み (60分)		混和材 (6件) No.1210~1215 島根大学 新 大軌 太平洋セメント株式会社 石井 祐輔	休憩 (20分)	中性化、ASR、塩害・鋼材腐食 (6件) No.1216~1221 東京都立大学 鎌田 知久 UBE三菱セメント株式会社 桐山 宏和					
	第3会場 The Green		物性一般 (4件) No.1301~1304 東京大学 高橋 佑弥 UBE三菱セメント株式会社 石田 剛朗	休憩 (20分)	セメントの水和 (5件) No.1305~1309 日本大学 大宅 淳一 住友大阪セメント株式会社 中田 裕伸			昼休み (60分)	セメント系 固化材技術 専門委員会 報告		セメント系固化材 (5件) No.1310~1314 芝浦工業大学 稲積 真哉 住友大阪セメント株式会社 佐藤 貴宣	休憩 (20分)	セメント、モルタルの性質と物性 (6件) No.1315~1320 大成建設株式会社 大脇 英司 太平洋セメント株式会社 三谷 裕二				
大会 2日目 5月16日 (木)	特別会場 the AIR 2/3		物性一般 (4件) No.2101~2104 東京都市大学 佐藤 幸恵 デンカ株式会社 森 泰一郎	休憩 (20分)	物性一般 (5件) No.2105~2109 国土技術政策研究所 三島 直生 UBE三菱セメント株式会社 後藤 卓			昼休み (60分)		セメント協会会長挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演	休憩 (20分)	特別講演					
	第1会場 401		化学混和剤、骨材、 高強度コンクリート (4件) No.2201~2204 千葉工業大学 橋本 紳一郎 太平洋セメント株式会社 林 建佑	休憩 (20分)	セメント系新材料 (6件) No.2205~2210 東京大学 友寄 篤 UBE三菱セメント株式会社 境 徹治												
	第2会場 the AIR 1/3		コンクリート製品、 コンクリートの施工 (4件) No.2301~2304 東海大学 伊達 重之 太平洋セメント株式会社 岸良 竜	休憩 (20分)	混合材 (6件) No.2305~2310 東京都立大学 上野 敦 日鉄高炉セメント株式会社 平本 真也												
大会 3日目 5月17日 (金)	第1会場 401		コンクリート環境・リサイクル (4件) No.3101~3104 大成建設株式会社 宮原 茂禎 太平洋セメント株式会社 久我 龍一郎	休憩 (20分)	コンクリート 環境・リサイクル (5件) No.3105~3109 広島大学 河合 研至 住友大阪セメント株式会社 上河内 貴			昼休み (60分)		コンクリート 環境・リサイクル (5件) No.3110~3114 横浜国立大学 細田 暁 住友大阪セメント株式会社 斎藤 尚	休憩 (20分)	混合セメント (6件) No.3115~3120 日本大学 佐藤 正己 デンカ株式会社 田原 和人					
	第2会場 301		分析技術 (4件) No.3201~3204 山梨大学 佐藤 賢之介 太平洋セメント株式会社 扇 嘉史	休憩 (20分)	規格 専門 委員会報 告 分析技術 (4件) No.3205~3208 日本大学 小泉 公志郎 太平洋セメント株式会社 黒川 大亮			昼休み (60分)		コンクリートの試験方法 (5件) No.3209~3213 芝浦工業大学 伊代田 岳史 住友大阪セメント株式会社 本田 和也	休憩 (20分)	耐久性一般 (6件) No.3214~3219 魚本 健人 株式会社デイ・シイ 二戸 信和					
	第3会場 The Green		コンクリート舗装 (4件) No.3301~3304 東京農業大学名誉教授 小梁川 雅 住友大阪セメント株式会社 遠藤 大樹	休憩 (20分)	コンクリート舗装 (5件) No.3305~3309 土木研究所 加藤 祐哉 株式会社太平洋コンサルタント 梶尾 聡			昼休み (60分)		化学的浸食・溶脱、凍結融解 (5件) No.3310~3314 東洋大学 横関 康祐 UBE三菱セメント株式会社 玉滝 浩司	休憩 (20分)	特殊セメント、セメント系補修材、膨張・収縮、 ひび割れ、マスコンクリート・低発熱コンクリート (7件) No.3315~3321 埼玉大学 浅本 晋吾 株式会社トクヤマ 新見 龍男					

- 備考 (1) 時間帯は、概略の時刻を示しております。発表は、1件当たり4分間の質疑応答を含め、14分間の予定です。
 (2) それぞれのセッションのテーマ名は、発表内容の概要を示したもので、プログラム編成上の都合により、発表内容と一致しない場合があります。
 (3) 本プログラムは、申込書の記載事項をもとに作成しています。
 (4) 都合により座長が変更になる可能性があります。

第1会場

注：○印は講演者、*印は「セメント協会研究奨励金」関連研究を示す

9：55～10：55 セメント 環境・リサイクル

〔研究発表 1101～1104〕

1101. セメント補強材としての発酵竹繊維の可能性の検討

愛媛大学大学院 ○杉 元 宏 行
 杉 森 正 敏
 愛媛大学 井 上 勇 輝
 川 口 隆

1102. 石膏転化プロセスによる人工石灰石を用いた試製セメントの水和評価

住友大阪セメント株式会社 ○鈴 木 恰 和
 森 川 卓 子
 菊 池 定 人
 水 田 懐

1103. CO₂を再資源化した人工石灰石のモルタル少量混合成分利用

住友大阪セメント株式会社 ○三 橋 佑 基
 國 米 敦
 森 川 卓 子
 菊 池 定 人

1104. 少量混合成分を増量したセメントの圧縮強さに及ぼす構成材料の粒度分布の影響

太平洋セメント株式会社 ○藤 原 有 彩
 安 田 瑛 紀
 桐 野 裕 介
 細 川 佳 史

第2会場

9：55～10：55 C-S-Hの長期安定性

〔研究発表 1201～1204〕

1201. 第一原理分子動力学法を用いたAl置換による11Åトバモライトの物性の変化

広島工業大学 ○金 舩 育 実
 大 村 訓 史

1202. 合成C-S-Hの炭酸化反応及び炭酸カルシウムの脱炭酸温度の湿度依存性

名古屋大学大学院 ○伊 神 竜 生
 Aili Abudushalamu
 五十嵐 豪
 東京大学大学院、名古屋大学大学院、東北大学 丸 山 一 平

1203. ¹H-NMR relaxometryを用いた、乾燥状態にある合成C-S-HのH₂O/SiO₂モル比に関する実験的検討

東京大学大学院 ○栗 原 諒
 東京大学 谷 口 侑
 東京大学大学院 丸 山 一 平

1204. 農業用コンクリート開水路の供用環境を踏まえた白色析出物の推定

鳥取大学 ○兵 頭 正 浩
 菅 野 美 聡
 谷 口 英 里
 鳥取大学大学院 緒 方 英 彦

第3会場

9：55～10：55 物性一般

〔研究発表 1301～1304〕

1301. 液体急結剤を用いた建設用3Dプリンティング用モルタルの自立安定性の評価

太平洋セメント株式会社 ○大 森 寛 人
 岸 良 竜
 森 寛 晃

1302. 近赤外分光法によるセメント硬化過程評価の妥当性検討

太平洋セメント株式会社 ○星 健 太
 岡 崎 佳 菜 子
 住 吉 裕 次 郎
 森 寛 晃

1303. 季節の違いが練混ぜ水に高濃度水溶液を用いたコンクリートの自己養生効果に及ぼす影響の検討

木更津工業高等専門学校 ○原 田 健 二

1304. GGBS高含有コンクリートの炭酸化による強度特性とその対応策の検討

芝浦工業大学大学院 ○野 口 優 理 香
 芝浦工業大学 石 川 英 理 香
 伊代田 岳 史
 株式会社竹中工務店 江 口 康 平

〈休憩 10：55～11：15〉

〈休憩 10：55～11：15〉

〈休憩 10：55～11：15〉

第1会場

11:15~12:30 セメント 環境・リサイクル

〔研究発表 1105~1109〕

1105. 未利用Ca等廃棄物を活用したCO₂固定型混和材の設計開発(3)

株式会社トクヤマ ○大 田 将 巳
中 村 明 則
関 卓 哉
デンカ株式会社 宇 城 将 貴

1106. 未利用Ca等廃棄物を活用したCO₂固定型混和材の設計開発(4)

デンカ株式会社 ○宇 城 将 貴
山 下 和 也
森 泰 一 郎
株式会社トクヤマ 大 田 将 巳

1107. Influence of Calcium Carbonate from Powder Wastes from Concrete Recycling on the Hydration and Performance of OPC and Slag Blended Cement

Shibaura Institute of Technology Graduate School ○Karen Midori Masunaga
Shibaura Institute of Technology Takeshi Iyoda

1108. 高炉スラグに対するアミンを用いたCO₂固定化の検証

北海道大学大学院 ○武 部 幹 太
エラクネス ヨガラジャ
北 垣 亮 馬
清水建設株式会社 依 田 侑 也

1109. CO₂固定型混和材を混合した高炉スラグ高含有セメントの硬化体における炭酸化領域の化学的特性

島根大学 ○坂 本 涉
吉 田 夏 樹
株式会社竹中工務店 西 岡 由 紀 子
島根大学 新 大 軌

〈昼休み 12:30~13:30〉

第2会場

11:15~12:30 製造技術

〔研究発表 1205~1209〕

1205. AIを活用したクリンカの検鏡分析システムの構築

太平洋セメント株式会社 ○金 田 涼
山 口 麻 衣 子
三 石 清 華
細 川 佳 史

1206. 3Dレーザースキャナを用いたロータリーキルン形状計測技術

太平洋セメント株式会社 ○関 根 麻 里 子
星 健 太
森 寛 晃

1207. セメントキルンにおけるガス焼成技術の検討

太平洋セメント株式会社 下 田 翔
○黒 岩 勇
北 澤 健 資
寺 崎 淳 一

1208. CO₂回収型セメント製造プロセス開発にむけたラボ機による基礎検討

太平洋セメント株式会社 ○米 田 圭 介
木 村 貴 之
太 田 亨 一
本 間 健 一

1209. セメント工場排ガスから回収したCO₂を用いたメタネーション反応の基礎的な調査

UBE三菱セメント株式会社 ○松 島 正 明
高 橋 智 彦
山 下 牧 生

〈昼休み 12:30~13:30〉

第3会場

11:15~12:30 セメントの水和

〔研究発表 1305~1309〕

1305. アルミノケイ酸ナトリウム水和物の形成がC-(A)-S-H生成に及ぼす影響

新潟大学大学院 ○山 崎 陽 斗
新潟大学 斎 藤 豪
新潟大学大学 神 村 幸 弥
新潟大学 佐 伯 竜 彦

1306. 液相中のC-(A)-S-HとN-A-S-Hの相互作用: FTIRによる定量的アプローチ

新潟大学大学院 ○神 村 幸 弥
新潟大学 斎 藤 豪
新潟大学大学院 山 崎 陽 斗

1307. 廃コンクリート微粉末を用いたセメント初期水和の改善及び造核効果に関する検討

新潟大学大学院 ○藤 卷 達 矢
新潟大学 斎 藤 豪
新潟大学大学院 神 村 幸 弥
新潟大学 佐 伯 瑠 華

1308. 低塩基度高炉スラグ微粉末の反応性に及ぼす石こう・粉末度の影響

島根大学 ○河 野 嘉 人
新 大 軌
吉 田 夏 樹
株式会社アイ・シイ 二 戸 信 和

1309. 石灰石微粉末と高炉スラグ微粉末を含有したセメントの水和反応に及ぼすアミン系添加剤の影響

島根大学 ○嘉 壽 柁 哉
新 吉 田 夏 樹

〈昼休み 12:30~13:30〉

第1会場

13:30~15:00 セメント 環境・リサイクル

〔研究発表 1110~1115〕

1110. スラッジ水のマイクロバブルを用いたCO₂鉱物固定に関する基礎的研究

住友大阪セメント株式会社 ○黒 岩 笑海歌
 瀧 川 瑞 季
 本 田 和 也
 小 西 正 芳

1111. スラッジ水を模したセメント懸濁液の炭酸化に及ぼす圧縮空気ガス吹き込みの影響

太平洋セメント株式会社、日本大学大学院 ○川 崎 海 渡
 日本大学 小 嶋 芳 行
 太平洋セメント株式会社 細 川 佳 史
 桐 野 裕 介

1112. 水熱法による廃コンクリート微粉末を用いた高活性Ca₂SiO₄及びその前駆体の元素分析

新潟大学大学院 ○藤 卷 達 矢
 新潟大学 斎 藤 豪 太
 太平洋セメント株式会社 中 川 裕 史
 細 川 佳 史

1113. 炭酸化した再生微粉を添加したセメントモルタルのフロー値および圧縮強さ

株式会社竹中工務店 ○門 田 浩 史
 池 尾 陽 作
 竹 内 勇 斗
 島根大学 新 大 軌

1114. 再生骨材の製造工程で生じた微粉によるCO₂固定に関する検討

UBE三菱セメント株式会社 ○須 山 裕 介
 山 下 牧 生

1115. 廃コンクリートへのCO₂固定化技術の開発

太平洋セメント株式会社 ○葛 間 雄 飛
 中 居 直 人
 小 松 浩 平
 一 坪 幸 輝

〈休憩 15:00~15:20〉

第2会場

13:30~15:00 混和材

〔研究発表 1210~1215〕

1210. 炭酸化処理を行ったCaO系膨張材の基礎物性

デンカ株式会社 ○Jia Siyuan
 安 田 僚 介
 田 原 和 人
 樋 口 隆 行

1211. 微生物を自己治癒材として用いた場合の生分解性プラスチック添加の影響評価

静岡理科大学 ○西 田 孝 弘
 愛媛大学大学院 河 合 慶 有
 株式会社安藤・間 林 村 俊 斉
 中 村 孝 道

1212. バイオマス灰を用いたコンクリートのセメント有効係数に関する検討

株式会社安藤・間 ○高 木 亮 一
 日 下 陽 一 郎
 新潟大学大学院 神 村 幸 弥
 新潟大学 斎 藤 豪 太

1213. セメント代替材料を使用したモルタルの強度発現性に及ぼすカルシウムサルホアルミネート系早強材の影響

デンカ株式会社 ○二 宮 冬
 田中館 悠 登
 樋 口 隆 行
 荒 木 昭 俊

1214. モルタルの耐凍害性に与える高炉スラグ微粉末の粉末度およびカルシウムシリケート系硬化促進剤の影響

岡山大学 ○藤 井 隆 史
 岡山大学大学院 丁 上 充
 森 本 充
 岡山大学 綾 野 克 紀

1215. 炭酸化養生の条件が高炉スラグ高含有セメント硬化体に及ぼす影響

日鉄高炉セメント株式会社 ○中 山 大 誠
 平 本 真 也
 檀 康 弘
 株式会社竹中工務店 江 口 康 平

〈休憩 15:00~15:20〉

第3会場

13:30~13:45 委員会報告

セメント系固化材技術専門委員会

13:45~15:00 セメント系固化材

〔研究発表 1310~1314〕

1310. 炭酸塩がセメント固化に及ぼす影響に関する実験的考察

電力中央研究所 ○山 本 武 志
 湊 大 輔
 松 澤 一 輝

1311. セメント系固化材を用いた改良体の長期安定性に関する研究 - 材齢15年までの一軸圧縮強さと水和生成物について -

一般社団法人セメント協会 ○中 村 弘 典
 株式会社アイ・シー 二 戸 信 和
 住友大阪セメント株式会社 宮 脇 賢 司
 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 高 橋 英 紀

1312. セメント改良した関東ロームの長期暴露実験による力学特性の評価

国立研究開発法人土木研究所 ○宮 下 千 花
 三 原 一 輝
 間 淵 利 明
 日鉄高炉セメント株式会社 藤 澤 拓 馬

1313. セメント改良した関東ロームの長期暴露実験による反応生成物の評価

一般社団法人セメント協会 ○泉 尾 英 文
 日鉄高炉セメント株式会社 藤 澤 拓 馬
 一般社団法人セメント協会 高 市 大 輔
 広島大学大学院 半 井 健 一 郎

1314. セメント改良した関東ロームの促進変質実験による力学特性の評価

港湾空港技術研究所 ○佐 藤 樹
 高 橋 英 紀
 土木研究所 宮 下 千 花
 三 原 一 輝

〈休憩 15:00~15:20〉

第1会場

15:20~16:50 セメント 環境・リサイクル

〔研究発表 1116~1121〕

1116. 化学吸収法によるセメントキルン排ガスからのCO₂分離・回収技術の開発 ~省エネルギー化の検討~

太平洋セメント株式会社 ○月 館 秀 典
中 村 充 志
川之上 太 志
一 坪 幸 輝

1117. 炭酸化過程におけるβ-C₂S粒子の体積変化

太平洋セメント株式会社 ○渡 辺 泰 樹
小 林 和 揮
扇 嘉 史
細 川 佳 史

1118. CaO形態の違いによるセメント硬化体へのCO₂吸収量定量化に向けた検討

芝浦工業大学大学院 ○八 尋 瑠 奈
芝浦工業大学 伊代田 岳 史
株式会社竹中工務店 江 口 康 平

1119. モノカーボネートを含むセメント系材料中のCO₂固定量のTOC法による評価方法に関する基礎的検討

株式会社大林組 ○新 杉 匡 史
桜 井 邦 昭
広島大学大学院 河 合 研 至

1120. 異なる材齢から炭酸化養生を行った各種セメント硬化体の炭酸化挙動の変化

デンカ株式会社 ○山 下 和 也
田 原 和 人
亀 田 博 之
東北大学大学院 宮 本 慎太郎

1121. 海水中における強制炭酸化したセメントペースト硬化体の化学的変化および固定化したCO₂の安定性

島根大学 ○古 河 郁 哉
吉 田 夏 樹
新 大 軌

(終了 16:50)

第2会場

15:20~16:50 中性化、ASR、塩害・鋼材腐食

〔研究発表 1216~1221〕

1216. 半球状コンクリートの中性化の逆ステップ応答解析

福島建築環境材料研究所2 ○福 島 敏 夫

1217. プロピオン酸カルシウムの後添加によるアルカリシリカ反応膨張抑制効果に関する検討

株式会社トクヤマ ○原 百 花
新 見 龍 男
岩 月 栄 治
愛知工業大学

1218. 建設用3D材料押出プリンタで作製した積層体の積層界面における物質移動抵抗性に関する検討

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 ○小 池 賢太郎
川 端 雄一郎
株式会社不動テトラ 昇 悟 志
株式会社Polyuse 鎌 田 太 陽

1219. 熱力学的解釈に基づいたセメント硬化体中鉄筋の腐食発生に関する一考察

鹿児島大学大学院 ○出 口 青 空
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 橋 本 永 手
鹿児島大学 審 良 善 和
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 山 路 徹

1220. フライアッシュと高炉スラグ微粉末を主材とするアルカリ活性材料における塩化物イオン浸透性状

一般財団法人電力中央研究所 ○菊 地 道 生
山 本 武 志

1221. 経年劣化した既設RC床版に表面被覆工を適用した場合のモルタル中鉄筋の腐食抑制効果に関する実験的検討

東京工業大学大学院 ○並 松 沙 樹
東京工業大学 岩 波 光 保

(終了 16:50)

第3会場

15:20~16:50 セメント、モルタルの性質と物性

〔研究発表 1315~1320〕

1315. 促進炭酸化による合成ストラトリングタイトの炭酸化挙動の検討

新潟大学大学院 ○久保田 雅 也
新潟大学 斎 藤 豪
新潟大学大学院 北 川 遥 喬
神 村 幸 弥

1316. 低温で合成したC₂SとC₁₂A₇固溶体混合物の水和特性

日本大学大学院 ○小 林 怜 央
日本大学 小 嶋 芳 行
三 五 弘 之

1317. トリイソプロパノールアミンを添加した低温焼成型セメントの初期強度発現性および水和反応

株式会社トクヤマ ○安 達 丈
島根大学 茶 林 敬 司
新 大 軌

1318. セメントペースト内のイオン拡散挙動に対応する膜電位計測

北海道大学大学院 ○佐 藤 廉
坂 入 正 敏
電力中央研究所 蔵 重 勲
NIST合同会社 名 和 豊 春

1319. 粉砕した粒状試料を用いた水蒸気脱着等温線によるセメントペースト硬化体の空隙構造に関する研究

東京大学大学院 ○長谷川 菜 美
山口大学 後 藤 誠 史
東京大学 岸 利 治

1320. γ-C₂Sと高炉スラグ高含有セメントを使用したセメント硬化体の炭酸化養生における前養生期間の影響

株式会社竹中工務店 ○西 岡 由紀子
辻 大 二郎
小 島 正 朗

(終了 16:50)

特別会場

9：55～10：55 物性一般

〔研究発表 2101～2104〕

2101. セメントの少量混合成分増量がコンクリート特性に及ぼす影響の検証 その1 実機により試製したセメントの品質

太平洋セメント株式会社	平 尾	宙
一般社団法人セメント協会	○野 上	暁
	蒲 生	真
	小 林	幸

2102. セメントの少量混合成分増量がコンクリート特性に及ぼす影響の検証 その2 コンクリートのフレッシュ性状

一般社団法人セメント協会	○中 村	弘 典
日鉄高炉セメント株式会社	平 本	真 也
デンカ株式会社	田 原	和 人
住友大阪セメント株式会社	本 田	和 也

2103. セメントの少量混合成分増量がコンクリート特性に及ぼす影響の検証 その3 コンクリートの圧縮強度

株式会社トクヤマ	○新 見	龍 男
日鉄セメント株式会社	小 倉	東
デンカ株式会社	田 原	和 人
一般社団法人セメント協会	伊 藤	孝 文

2104. セメントの少量混合成分増量がコンクリート特性に及ぼす影響の検証 その4 コンクリートの耐久性

UBE三菱セメント株式会社	○高 原	幸之助
日鉄高炉セメント株式会社	平 本	真 也
株式会社トクヤマ	新 見	龍 男
一般社団法人セメント協会	中 村	弘 典

〈休憩 10：55～11：15〉

第1会場

9：55～10：55 化学混和剤、骨材、高強度コンクリート

〔研究発表 2201～2204〕

2201. モルタルのフレッシュ特性に及ぼす熱刺激効果

東海大学大学院	○比田井	佑 斗
	川 副	泰 季
住友大阪セメント株式会社	瀧 川	瑞 重
東海大学	伊 達	重 之

2202. 低品質再生骨材を使用したGGBS硬化体の強度特性に関する検討

芝浦工業大学	○竹 入	陽 大
	石 川	英理香
	伊代田	岳 史
株式会社竹中工務店	池 尾	陽 作

2203. 高温履歴を受けた高強度モルタルの強度発現性と細孔構造

UBE三菱セメント株式会社	○桐 山	宏 和
	高 原	幸之助

2204. 火災時における若材齢高強度コンクリートの爆裂性状評価

群馬大学	○羽 生	隼
群馬大学大学院	栗 原	祐 斗
	小 澤	満津雄

〈休憩 10：55～11：15〉

第2会場

9：55～10：55 コンクリート製品、コンクリートの施工

〔研究発表 2301～2304〕

2301. プレキャストコンクリートに適した低炭素型コンクリートの開発に関する実験的研究

久留米工業大学	○浦 野	登志雄
株式会社ヤマックス	関 原	花
	溝 口	稔 也
	松 田	学

2302. 高炉スラグ微粉末を多量置換したPCa(RC)の初期強度に与える蒸気養生の影響

福岡大学大学院	○中 塚	涼 太
福岡大学	樋 原	弘 貴
株式会社ヤマウ	田 中	孝 隆
	寿 上	司

2303. コンクリートスラッジを活用したグラウト材を用いたTSCに関する研究

芝浦工業大学	○内 藤	雄 也
芝浦工業大学大学院	八 尋	瑠 奈
芝浦工業大学	伊代田	岳 史
オリエンタル白石株式会社	白 石	真由奈

2304. 粗骨材の表面状態がフレッシュコンクリートの間隙通過性に与える影響

東京工業大学大学院	○池 澤	壮 太
東京工業大学	岩 波	光 保

〈休憩 10：55～11：15〉

特別会場

11:15~12:30 物性一般

〔研究発表 2105~2109〕

2105. セメントの少量混合成分増量がコンクリート特性に及ぼす影響の検証 その5 実大模擬部材の構造体強度補正值に与える影響

住友大阪セメント株式会社 ○本田 和也
日鉄高炉セメント株式会社 平本 真也
太平洋セメント株式会社 石田 征男
一般社団法人セメント協会 中村 弘典

2106. セメントの少量混合成分増量がコンクリート特性に及ぼす影響の検証 その6 セメントの水和熱とコンクリートの断熱温度上昇特性の関係

一般社団法人セメント協会 ○伊藤 孝文
日鉄セメント株式会社 小倉 東
UBE三菱セメント株式会社 高原 幸之助
住友大阪セメント株式会社 本田 和也

2107. セメントの少量混合成分増量がコンクリート特性に及ぼす影響の検証 その7 蒸気養生したコンクリートの圧縮強度および明度

一般社団法人セメント協会 ○伊藤 孝文
株式会社トクヤマ 新見 龍男
太平洋セメント株式会社 石田 征男
UBE三菱セメント株式会社 高原 幸之助

2108. セメントの少量混合成分増量がコンクリート特性に及ぼす影響の検証 その8 セメント密度の変動がコンクリートの基本物性に及ぼす影響

太平洋セメント株式会社 ○石田 征男
日鉄セメント株式会社 小倉 東
デンカ株式会社 田原 和人
一般社団法人セメント協会 伊藤 孝文

2109. 少量混合成分を10%に増量したセメントを使用したコンクリートの基礎物性

太平洋セメント株式会社 ○米山 暁
石橋 本真 幸
石田 征男

〈昼休み 12:30~13:30〉

13:30~15:10 セメント協会 会長挨拶

論文賞表彰式

論文賞受賞者記念講演

〈休憩 15:10~15:30〉

15:30~16:45 特別講演

カーボンニュートラル実現に向けた
グリーンイノベーション基金事業の取組

国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構

理事 弓取 修二氏

(終了 16:45)

第1会場

11:15~12:45 セメント系新材料

〔研究発表 2205~2210〕

2205. エタノール中のCaO粒子へのレーザーアブレーションで生成するゲルの生成メカニズムの解明

島根大学大学院 ○辻 剛志
高盛 陽生
九州大学 新池 大軌
菊池 裕嗣

2206. アロフェン置換処理を施した煨焼アロフェン型ジオポリマーの反応機構に関する検討

新潟大学大学院 ○佐藤 光晟
新潟大学 斎藤 豪
新潟大学大学院 石山 直知

2207. 透水型枠を用いて作製した土砂モルタルの圧縮強度に及ぼす養生条件の影響

呉工業高等専門学校 ○堀口 至一
三村 陽一

2208. 低温環境における仕上げ時間短縮を目的とした凝結促進混和材を混和したモルタルの物性と水和反応解析

デンカ株式会社 ○寺田 千穂
相澤 一裕
樋口 隆行
東京工業大学 坂井 悦郎

2209. 湿式炭酸化法による生コンスラッグの炭酸化とその有効利用に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○菅沼 椋友
黒川 大亮
石井 祐輔
田場 祐道

2210. CO₂吸収・硬化セメントを用いたコンクリートの配合条件が力学特性およびCO₂固定量に及ぼす影響に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○深谷 竣平
曾根 涼太
橋本 真幸
石田 征男

(終了 12:45)

第2会場

11:15~12:45 混合材

〔研究発表 2305~2310〕

2305. アロフェンを対象としたボゾラン反応性試験の適用性に関する検討

UBE三菱セメント株式会社 ○鈴木 一帆
福島 悠太
大崎 雅史

2306. 焼成したモンモリロナイト含有粘土のボゾラン活性とその影響因子

太平洋セメント株式会社 ○近藤 早瑛
扇 嘉史
細川 佳史

2307. セメント混合材としての天然ゼオライトの加熱・分級による流動性の改善

太平洋セメント株式会社 ○尾崎 怜至
久我 龍一郎
兵頭 彦次

2308. バイオマス灰と石炭灰を用いたセメント硬化体で石膏の有無がC-S-Hの生成および圧縮強度に及ぼす影響

株式会社安藤・間 ○高木 亮一
新潟大学大学院 久保田 雅也
神村 幸弥
新潟大学 斎藤 豪

2309. 炭酸塩活性化高炉スラグ硬化体の反応と強度発現

北海道大学大学院 ○胡桃澤 清文

2310. 岩石粉末のASR膨張に対する抑制効果および活性との関係

太平洋セメント株式会社 ○LE THITHIENLY
久我 龍一郎
兵頭 彦次

(終了 12:45)

第1会場

9:55~10:55 コンクリート 環境・リサイクル

〔研究発表 3101~3104〕

3101. 強制炭酸化時のCO₂濃度が細孔構造に及ぼす影響

鹿島建設株式会社 ○関 健 吾
山 野 泰 明
向 俊 成
取 達 剛

3102. ジオポリマーモルタルの基礎性状に及ぼす炭酸ナトリウムの影響

UBE三菱セメント株式会社 ○久 保 雄 暉
石 田 剛 朗

3103. Investigation of Environmental Friendly Concrete using Foamed Glass

Rebuilding with Nature Ltd. ○Ramphul Chitra
Shizuoka Institute of Science and Technology Takahiro Nishida
Murakami Corporation Tatsutoshi Masuda

3104. 品質の異なる再生粗骨材の炭酸化による改質効果の検討

UBE三菱セメント株式会社 ○田 中 俊 輔
桐 山 宏 和
高 原 幸之助
成友興業株式会社 坂 井 慶 太

〈休憩 10:55~11:15〉

第2会場

9:55~10:55 分析技術

〔研究発表 3201~3204〕

3201. Proficient Amine Systems for Enhanced Mineral Carbonation in Cementitious Materials

Hokkaido University ○Iresha Harshani
Elakneswaran Yogarajah
Kitagaki Ryoma
Saito Ryosuke
Shimizu Corporation, Shimizu Institute of Tech.

3202. 中性子小角散乱-水蒸気吸着同時測定によるトバモライト層状構造の解析

旭化成ホームズ株式会社 ○高 木 菜津子
松 井 久仁雄
一般財団法人電力中央研究所 蔵 重 勲
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 高 田 慎 一

3203. 乾燥されたセメント硬化体の空隙構造をイソプロパノールを用いて取得する手法の検討

名古屋大学大学院 ○伊 神 竜 生
Aili Abudushalamu
五十嵐 豪
丸 山 一 平
東京大学大学院、名古屋大学大学院、東北大学

3204. 半導体pHセンサを用いたセメントペーストのpH計測

広島大学大学院 ○谷 口 駿 和
寺 本 篤 史
東北大学大学院 西 脇 智 哉
東北大学 郭 媛 元

〈休憩 10:55~11:15〉

第3会場

9:55~10:55 コンクリート舗装

〔研究発表 3301~3304〕

3301. 早期交通開放コンクリートを用いたスリップフォーム工法の検討 (その1)

UBE三菱セメント株式会社 ○市 川 翔太郎
板 橋 庸 行
株式会社佐藤渡辺 玉 滝 浩 司
野 口 純 也

3302. 早期交通開放コンクリートを用いたスリップフォーム工法の検討 (その2)

株式会社佐藤渡辺 ○野 口 純 也
浅 生 和 彦
亀 田 峰 雪
UBE三菱セメント株式会社 玉 滝 浩 司

3303. プレハブ式鉄筋メッシュパネルを用いた早期交通開放型コンクリート舗装のひび割れ調査

山口大学大学院 ○高 橋 涼 矢
株式会社藤崎商会 片 山 典 信
株式会社トクヤマ 時 政 右 京
山口大学大学院 吉 武 勇

3304. フライアッシュと膨張材を用いた連続鉄筋コンクリート舗装の現場実装

日本大学 ○相 内 豪 太
前 島 一 拓
岩 城 郎 生
日本道路株式会社 真 島 寧

〈休憩 10:55~11:15〉

第1会場

11:15~12:30 コンクリート環境・リサイクル

〔研究発表 3105~3109〕

3105. 熱分析によるCO₂含有量の測定に試料の調製方法が与える影響

鹿島建設株式会社 ○向 俊 成
関 健 吾
取 達 剛
東洋大学 横 関 康 祐

3106. C/S 比および湿度による合成C-S-H の炭酸化挙動に関する基礎的な研究

北海道大学大学院 ○呉 多 英
鄭 添 龍
張 峻 山
北 垣 亮 馬

3107. 炭酸カルシウム硬化体の圧縮強度に及ぼすCaCO₃の多形および形態の影響

太平洋セメント株式会社 ○多 田 真 人
三 谷 裕 二
兵 頭 彦 次
東京大学大学院 丸 山 一 平

3108. 質量変化によるコンクリートのCO₂吸収量推定に関する一検討

佐藤工業株式会社 ○藤 原 正 佑
小 山 広 光
芝浦工業大学大学院 八 尋 瑠 奈
芝浦工業大学 伊代田 岳 史

3109. ガス濃度制御装置を用いた長孔注入式によるコンクリートの炭酸化進行に及ぼすCO₂ガス濃度と圧力の検討

日本大学大学院 ○林 陵 太朗
河 合 奎 亮
サンジェイパリーク 藤 倉 裕 介
株式会社フジタ

〈昼休み 12:30~13:30〉

第2会場

11:15~11:30 委員会報告

規格専門委員会

11:30~12:30 分析技術

〔研究発表 3205~3208〕

3205. RIR 値 (参照強度比) を用いた粉末X線回折/リートベルト解析によるセメントペースト硬化体中の非晶質相の定量

一般社団法人セメント協会 ○高 市 大 輔
早 川 友 幸
泉 尾 英 文
株式会社リガク 葛 卷 貴 大

3206. TilleyiteおよびThaumasiteの加熱による脱炭酸挙動

太平洋セメント株式会社 ○扇 嘉 史
細 川 佳 史

3207. XRD外部標準法による炭酸化したセメント硬化体中の鉱物組成の定量

東京大学大学院 ○佐 伯 直 彦
栗 原 諒
丸 山 一 平

3208. 極低圧領域からのCO₂吸着等温線および等量微分吸着熱によるトバモライトのミクロ構造評価

新潟大学大学院 ○藤 田 直 樹
新潟大学 斎 藤 豪 知
新潟大学大学院 石 山 直 知
新潟大学 佐 伯 竜 彦

〈昼休み 12:30~13:30〉

第3会場

11:15~12:30 コンクリート舗装

〔研究発表 3305~3309〕

3305. コンクリート舗装のすべり抵抗の持続性に対する骨材の粒度および単位量の影響

東京都立大学大学院 ○金 子 大 祐
一般社団法人セメント協会 泉 尾 英 文
住友大阪セメント株式会社 遠 藤 大 樹
東京都立大学大学院 上 野 敦

3306. コンクリート舗装のすべり抵抗性に影響を及ぼす路面テクスチャの負荷曲線による検討

一般社団法人セメント協会 ○泉 尾 英 文
東京都立大学大学院 Senthivelan Jaganmuthu
住友大阪セメント株式会社 遠 藤 大 樹
東京都立大学大学院 上 野 敦

3307. CO₂固定化を目指した普通コンクリート舗装の表層品質に関する基礎研究

鹿島道路株式会社 ○富 田 凌 平
田 口 翔 大
横 田 慎 也
鹿島建設株式会社 関 健 吾

3308. コンクリート舗装の目地部補修におけるプレキャスト部材の適用検討

株式会社高速道路総合技術研究所 ○竹 林 宏 樹
江 口 利 幸
株式会社ガイアート 亀 井 健 大
ケイコン株式会社 金 輪 岳 男

3309. コンクリート舗装の目地部補修におけるプレキャスト部材による施工例

株式会社ガイアート ○亀 井 健 大
株式会社高速道路総合技術研究所 竹 林 宏 樹
ケイコン株式会社 尾 中 享 光
株式会社ガイアート 小 竹 勇 太

〈昼休み 12:30~13:30〉

第1会場

13:30~14:45 コンクリート 環境・リサイクル

〔研究発表 3110~3114〕

3110. エコセメントの高強度コンクリートへの適用性に関する実験的研究

マテラス青梅工業株式会社 ○岡 本 賢 治
高 村 幸 宏
前橋工科大学 舌 間 孝一郎
ものづくり大学 辻 正 哲

3111. 高強度コンクリートの促進炭酸化によるCO₂固定量の調査

株式会社ピーエス三菱 ○鈴 木 雅 博
小 島 利 広
鹿島建設株式会社 関 健 吾
坂 井 吾 郎

3112. 供用に伴う疲労ひび割れを考慮したコンクリート舗装の環境影響評価(その1) コンクリート舗装のライフサイクル設定方法の提案

一般社団法人セメント協会 ○吉 本 徹
株式会社トクヤマ 新 見 龍 男
太平洋セメント株式会社 桐 野 裕 介
広島大学大学院 河 合 研 至

3113. 供用に伴う疲労ひび割れを考慮したコンクリート舗装の環境影響評価(その2) 新規ライフサイクル設定法を用いたコンクリート舗装の評価

株式会社トクヤマ ○新 見 龍 男
一般社団法人セメント協会 吉 本 徹 介
太平洋セメント株式会社 桐 野 裕 介
広島大学大学院 河 合 研 至

3114. 脱CN騒動

日本サステイナビリティ研究所 堺 孝 司
熊本高等専門学校 ○松 家 武 樹

〈休憩 14:45~15:05〉

第2会場

13:30~14:45 コンクリートの試験方法

〔研究発表 3209~3213〕

3209. AI技術を用いたフレッシュコンクリートの空気量予測

太平洋セメント株式会社 ○立 岩 華 英
工 藤 正 智
千 石 理 紗
小 池 耕 太 郎

3210. フレッシュコンクリートにおける表面画像と気泡数の関係

太平洋セメント株式会社 ○工 藤 正 智
立 岩 華 英
千 石 理 紗
小 池 耕 太 郎

3211. Ag/AgCl電極を用いた簡易塩分センサの実環境に即した検量線

大阪産業大学 ○山 田 宏
株式会社ケミカル工事 若 杉 三紀夫
神 田 利 之 航
阿久根

3212. コンクリート試料の 대기放置時間と炭素量の関係に関する実験的検討

デンカ株式会社 ○栖 原 健 太 郎
馬 潤 純 子
株式会社デンカリノテック 室 川 正 範
デンカ株式会社 盛 岡 実

3213. 3次元空間分布モデルによるコンクリートの圧縮強度予測モデルの構築

北海道大学大学院 ○胡 桃 澤 清 文
株式会社太平洋コンサルタント 芳 賀 和 子
富 田 さ ゆ り
大 和 田 仁

〈休憩 14:45~15:05〉

第3会場

13:30~14:45 化学的浸食・溶脱、凍結融解

〔研究発表 3310~3314〕

3310. DEF膨張がモルタルの塩分浸透性状に及ぼす影響

山梨大学大学院 ○矢 永 彩 乃
佐 藤 賢 之 介
齊 藤 成 彦

3311. エトリンガイトの遅延生成によるコンクリートの膨張劣化メカニズム 結晶の脱水と結晶界面変性→結晶復活→変性界面経由の結晶成長

北海道大学、国立環境研究所 ○市 川 恒 樹
国立環境研究所 新 井 裕 之
株式会社太平洋コンサルタント 山 田 一 夫
芳 賀 和 子

3312. 気泡の表面密度に関連付けられる距離と気泡間距離特性値の対応

金沢大学大学院 大 山 和 哉
金沢大学 坂 野 公 祐
○五十嵐 心 一

3313. 亜硝酸リチウム混和モルタルの凍結融解抵抗性に関する基礎的研究

福岡大学大学院 ○牛 田 潤
福岡大学 樫 原 弘 貴
Dhruva Narayana Katpady

3314. CO₂環境下で練り混ぜたコンクリートのスケーリング抵抗性の検討

岩手大学大学院 ○向 井 雅 人
岩手大学 小山田 哲 也
住友大阪セメント株式会社 本 田 和 也
黒 岩 笑 海 歌

〈休憩 14:45~15:05〉

第1会場

15:05~16:35 混合セメント

〔研究発表 3115~3120〕

3115. メチルジエタノールアミンを添加した混合セメントの中性化

太平洋セメント株式会社 ○小林和揮
扇嘉史
細川佳史

3116. CO₂固定型混和材を配合したセメントペーストの半乾式炭酸化挙動

島根大学大学院 ○浅野洋斗
島根大学 吉田夏樹
デンカ株式会社 原啓史
島根大学 新大軌

3117. いくつかのセメントを用いたセメント硬化体の凍結融解水量の実験的測定

北海道大学大学院 ○花岡温広
胡桃澤清文

3118. Effect of some inorganic salts on strength development of fly ash cement

Graduate School of Engineering, Hokkaido University Lang Aoran
Hokkaido University ○Haruki Nakashima
Kiyofumi Kurumisawa

3119. 高炉セメント硬化体の塩分吸着、拡散性能と鉄筋腐食

北海道大学大学院 近藤勇樹
○花岡温広
胡桃澤清文

3120. 高炉スラグ高含有セメントの水和発熱速度に及ぼす養生温度の影響

前橋工科大学 ○佐川孝広
小幡駿

(終了 16:35)

第2会場

15:05~16:35 耐久性一般

〔研究発表 3214~3219〕

3214. セメント系材料の超音波疲労試験による破壊特性評価に関する基礎的研究

北海道大学大学院 ○橋本勝文
日本原子力研究開発機構 高橋裕太
佐藤淳也
大杉武史

3215. セメント・ポリウレタン硬化体における水の浸透と水中疲労破壊の関係

UBE三菱セメント株式会社 ○秋藤哲
高橋恵輔
松田芳範
三浦秀一朗

3216. 高炉スラグ微粉末を高含有したモルタルの乾燥挙動に与える中性化の影響

東京理科大学大学院 ○高久結衣
東京理科大学 加藤佳孝
高橋駿人
鈴木圭

3217. DEF膨張におけるセメント硬化体内の空隙とAFt生成量の関係

芝浦工業大学 ○廣杉海琴
伊代田岳史

3218. エトリンガイト系膨張材を混和したコンクリートの遅れ膨張に関する検討

デンカ株式会社 ○前田拓海
樋口隆行
荒木昭俊
岩崎昌浩

3219. コンクリート表面でのバルク法適用に向けた交換速度算出に関する一検討

東京理科大学大学院 ○田中啓太
東京理科大学 加藤佳孝
高橋駿人

(終了 16:35)

第3会場

15:05~16:50 特殊セメント、セメント系補修材、膨張・収縮、ひび割れ、マスコンクリート・低発熱コンクリート

〔研究発表 3315~3321〕

3315. pHの初期条件およびCHと煨焼アロフェンの配合比を変化させたストラトリングライトの安定生成条件に関する検討

新潟大学大学院 ○中里光孝
新潟大学 斎藤豪
UBE三菱セメント株式会社 鈴木一帆
新潟大学大学院 神村幸弥

3316. アルミナセメント・高炉スラグ混合系の早強性に関する研究

デンカ株式会社 ○水田航平
盛岡実晋
日本大学 山口晋行
杉橋直行

3317. 耐熱性断面補修材の若材齢時における高温爆裂評価

群馬大学 ○大倉怜真
群馬大学大学院 榎原祐斗
株式会社ケミカル工事 福井拓也
群馬大学大学院 小澤満津雄

3318. コンクリート内部の湿気拡散係数に関する基礎的研究

太平洋セメント株式会社 ○後藤壮二
三谷裕人
多田真人
丸山一平

3319. 型枠の表面積増大が供試体温度に与える影響

東海大学 ○永松秀梧
住友大阪セメント株式会社 瀧川瑞季
東海大学 伊達重之哉
福島直哉

3320. 壁状マスコンクリート部材の温度ひび割れ幅に及ぼす鉄筋配置の影響

東洋大学大学院 ○山本翔太
東洋大学 横関康祐
日本コンクリート技術株式会社 篠田佳男

3321. マスコン中心部を模擬した高温履歴が圧縮強度および細孔構造に及ぼす影響

株式会社太平洋コンサルタント ○河野恭生
徳永隆宏
安藤藤陽子

(終了 16:50)